

福山市立想青学園 第1回学校運営協議会

2022(R4)5.19(木) 13:30~14:30

場所：想青学園図書室

1 任命通知書交付

2 自己紹介及び会長・副会長選出

会 長：門田 均
副会長：藏本 悟，瀬戸 喜久美，三谷 誠
委 員：柿本 敏秀，梶原 祐爾，川本 信之，
檀浦 五朗，三間 彰，渡邊 政則，
三谷 省吾，岸本 千香子(校長)



3 学校説明（校長・教務主任・研究主任）

○ 現状（校長）

- ・ 児童生徒589人 教職員59人
- ・ 開校して様々な課題が出てくる中で，改善しながら取組を進めている。

○ 学校経営方針（校長）

- ・ 全職員の活気と連帯感に満ちた輪の中で，教職員一人一人の主体性や特性が生かされる組織運営を目指す。
- ・ 保護者や地域との信頼や連携の中で，子どもたち一人一人の力を育てていく。
- ・ 先生たちが明るく元気であることが子どもたちにとって大事。
教師の輝きが子どもを輝かせる。
教職員には，情熱をもって子どもたち一人一人に関わってほしいと話している。

○ 学校評価自己評価表（校長）

- ・ 学校教育目標「学びあい，育ちあう」 キーワード「かかわる・つながる」
- ・ 基盤となるのは授業。互いに授業力を高めていく。

○ SOSEI学（校長）

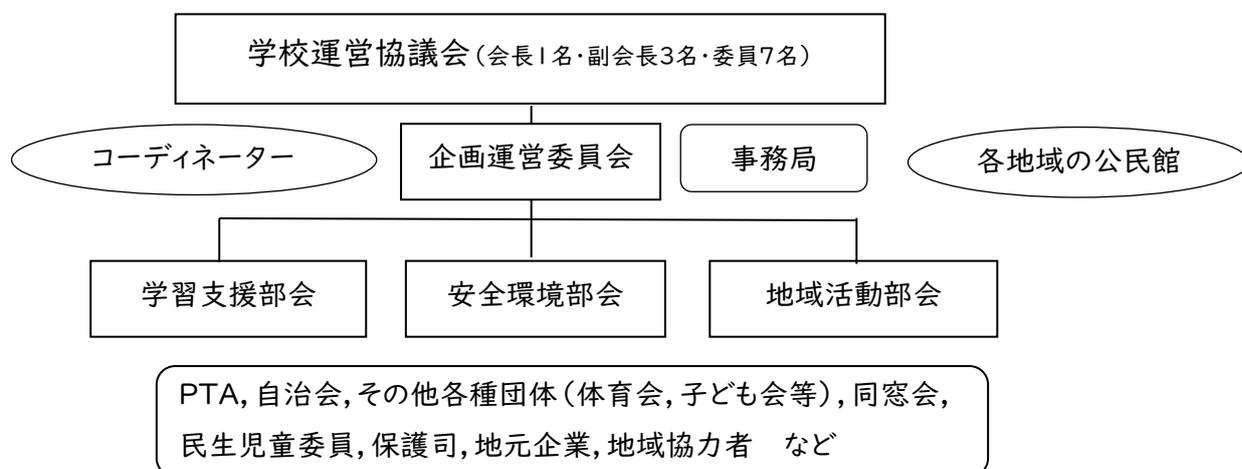
- ・ 校区の歴史，文化，産業，環境を素材にして，子どもたちの疑問に応じて探究活動を行う。
- ・ 地域と家庭と学校が子どもを中心にすえて，
9年間で子どもたちにかかわり，つなげていく。
これが想青学園の大きな強み。



○ 中期経営目標（教務主任・研究主任）

- ・ 地域とともに学ぶことに喜びを感じられる子どもを育成する。
- ・ 共感しあう集団づくりを通して、自己肯定感を育成する。
- ・ 自己の体力の課題に向き合い、ねばり強く挑戦し続ける子どもを育成する。
- ・ 限られた時間の中で質の高い教育を実現する。

4 学校運営協議会組織図の提案



- ・ 企画運営委員会…会長，副会長，校長，事務局
 - ・ 学習支援部会…三谷誠，渡辺
S O S E I 学の外部講師，地域での学習（実技）指導，
図書ボランティア，クラブ活動，長期休業中等の学習指導
 - ・ 安全環境部会…瀬戸，三間，檀浦，川元
登下校見守り，あいさつ運動，
環境整備（花の栽培，野菜づくり，清掃活動，備品製作など）
 - ・ 地域活動部会…藏本，門田，柿木，梶原，三谷省
地域行事への参画（児童生徒が企画・運営）
地域でのボランティア活動
- ※ すべての委員がどこかの部会に位置づく。部員は募集し，人材を募る。
- ※ 各部で集まり，取組内容や部員の募集について話し合う。

5 全体を通じて意見交流

地域： 活動計画は部会で作っていくようになるのか。どれだけ参加するのか。

地域： まずは部会を開いてから，どうするのかを話していくといい。

学校： 学校からもお願いがある。地域で困っていることを教えてもらいたい。

子どもが協力することで，地域とつながっていけると思う。

地域： 地域で育った先生を学校に何人か置いてほしい。

地域に馴染みのある人を配置すれば，話がうまく進むのではないかな。



教委： 運営協議会という場合は、教職員の任用についても、意見を出していただける場。要望を聞かせてもらったので考えていくが、地域の人を配置することにはならないこともある。教職員は地域のことを知りたいと思っている。教職員にも、子どもたちと同様に、地域のことを教えてほしい。

学校： 旧千年中学校で、神社から絵馬の制作依頼があった。美術部が中心になって作り、奉納した。とても喜んでもらえた。学校としても地域の神社を初めて知った。新しい発見があり、うれしかった。学校も何ができるかを探すけれど、地域からもお願いしてもらえたら有難い。

地域： 小規模校では、運動会や祭りなどは、子どもが必ず関わってきた。今は、その場がなくなった。すぐにということではなく、2・3年計画で考えてもらえたらと思うが、地域と関わるような取組を考えてほしい。例えば、今年の能登原の祭りには1・2年生が、内浦の祭りは3・4年が参加するなどしてはどうか。学校から地域へ出ていくことを考えてもらいたい。

地域： コロナ前までは参観日に参加していた。授業参観は、地域が参加できるもの。想青学園の授業を見てみたい。

地域： ここは、良い地域で、地元でもない自分も温かく迎え入れてもらえた。就学前の施設長をしているので、学校とつながっていきたい。この地域で生まれた子どもたちが、地域のつながりの中で育てていることを知ってもらいたい。



6 建築校舎見学

